

## 第5学年 宿泊学習 国立立山青少年自然の家

5年生は、5月31日(木)、6月1日(金)に、国立立山青少年自然の家で1泊2日の宿泊学習を行いました。出発の日の朝はあいにくの雨でしたが、立山町に着いてからの活動時間中は雨が弱まり、日差しがさしたこともあって、思いっきり活動できました。



1日目は、午前中に称名滝を見学しました。日本一の落差を誇る滝の雄大さに驚いたり、冷たい水しぶきに「気持ちいい」と声を上げたりして清々しい自然を体感しました。午後から予定していた来拝山登山は、悪天候のためできませんでした。その代わりに、自然の家の近くの「とんとんの森」でクイズラリー、来拝山よりも小さい「大丸山」の登山、館内で行うオリエンテーリングの3つの活動を行うことができました。とんとんの森と大丸山では、雨が降った後で足場が悪くなった地面を「気を付けて!」「ここなら大丈夫だよ」「あと少し」とグループのみんなで声をかけ合って頑張りました。夜には、プラネタリウムで星の話を聴きました。初めて聴く話に感動した様子でした。

2日目は、沢登りをしました。前日の雨で水量が多くなった沢でしたが、前日の暑かったとんとんの森や大丸山登山と比べて空気がひんやりして、心地よい時間を過ごすことができました。また午後からは、立山博物館の見学や遙望館で映画鑑賞を行い、立山の自然や文化について詳しく知ることができました。

今回の宿泊学習で子供たちは、立山の自然や文化を体感し、助け合うことの大切さ等をたくさん学ぶことができました。これから教室の窓から立山を見ると、この日のことを思い出すことと思います。



### ～子供の日記より～

- ◎協力することの大切さが改めて分かりました。地面がすべりやすかったため、思っていた以上に声をかけ合いました。つまりきやすいところがあったので、「ここ、危ないから気を付けて!」と声をかけました。これからの学校生活でも、お互いに声をかけ合って協力していきたいです。
- ◎沢歩きの際の水はすき通っていて、とてもきれいでした。夕べの集いでは、急にみぞれも降ってきたのでびっくりしました。自然のすごさを感じました。
- ◎山登りでは、班の友達と協力し、友情を深めることができました。「大丈夫?」と声をかけてくれて嬉しかったです。普段の生活では分からない、友達の知らないところを知ることができました。頂上に着いた時は、みんなで協力したからこそここまで来たのだな、と思いました。前の自分より力がついて、パワーアップできたと思います。

## 第4学年 10才のファーストコンサート

10才のファーストコンサートは、高岡市内の小学4年生を対象としたクラシックコンサートです。平成6年から始まり、今年で25回目となりました。オーケストラの素晴らしい音楽に触れることを目的としており、「オーケストラ・アンサンブル金沢」を高岡文化ホールにお迎えして、生のオーケストラの演奏を聴きました。最後にオーケストラの演奏で「Believe」を全員で合唱すると、会場内にはとても元気な歌声が響き渡りました。

### ～子供の作文より～

- ◎演奏を聴いているだけでもオーケストラの世界に入り込んだみたいでした。
- ◎指揮者の人がすごく難しそうなお動作をしていたのがすごかったです。
- ◎最後に他の学校の人たちと一緒にビリーブを歌いました。オーケストラ・アンサンブル金沢の人たちが演奏していたので、朝の会で歌っていたビリーブより豪華に感じました。
- ◎一番最後のアンコールのトルコ行進曲はすぐ近くで楽器を鳴らしていたので、指の動きが見えて、とても速いなと思いました。わたしもあんな風に弾けたらいいなと思いました。

